

# 取扱説明書

# 高速力ラースキャナー

# Reference KV-S3065CWN



上手に使って上手に節電

#### 保証書別添付

- この取扱説明書と設置説明書、メンテナンスマニュアル、および保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

このたびは、パナソニック「高速カラースキャナー」をお買い上げいただき、まことに ありがとうございました。

### 本書の表記について

■ 本書では、操作上お守りいただきたいことなど、大切な情報を次のマークで表しています。

お 願 い	操作上、お守りいただきたい重要事項や、禁止事項が書かれています。 必ずお読みください。
	ご覧いただきたい参照ページを記述しています。

### システムの必要条件について

■ 本機を使用するために必要なシステムは、以下のとおりです。

	SCSI 接続時	USB 接続時		
コンピューター	IBM® PC/AT® 互換機、CD-ROM ドライブ			
CPU	Pentium® III、1 GHz 以上			
OS	Windows® 2000 * ¹ 、Windows® XP * ²、Windows Vista™ * ₃ ※ 64 ビット版では動作しません。			
インターフェース	SCSI III 推奨 SCSI ボード Adaptec 社製 SCSI 2930U、2940U、 19160、29160N シリーズ Windows Vista の場合: Adaptec 社製 29160N、19160 シリーズ	USB 2.0		
メモリー	512 MB以上			
ハードディスク	空き容量 1 GB 以上			

\* Windows 2000の正式名称は、Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 2000 operating system です。

\*2 Windows XP の正式名称は、Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> XP operating system です。

\*3 Windows Vista の正式名称は、Microsoft<sup>®</sup> Windows Vista<sup>™</sup> operating system です。

- ※ この必要条件はすべてのオペレーティングシステム、同梱アプリケーションソフトウェアが推奨する条件を満た すものではありません。
- ※ コンピューターの動作環境またはアプリケーションによっては、読み取り速度が異なる場合があります。
- ※ USB1.1 で接続した場合、読み取り速度が遅くなりますので、USB2.0 インターフェースをご使用ください。
- ※ USB ハブに接続した場合の動作は保証できません。

2

※ スキャナーを他の SCSI 機器とデイジーチェインで接続して使う場合の動作は保証できません。

- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における 登録商標または商標です。
- ISIS、MultiStream、および QuickScan Pro は EMC Corporation の登録商標または商標です。
- Pentium はアメリカ合衆国および他の国におけるインテルコーポレーションおよび子会社の登録商標または商標です。
- Adaptec は Adaptec, Inc の登録商標です。
- その他、各社名および各商品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本書の記載内容は予告なしに変更される場合があります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。 この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講 ずるよう要求されることがあります。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行って下さい。又、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを 電源から切り離してから行って下さい。

(J60950(H16)の要求による記述)

電源プラグは、抜き差しが容易にできる近くのコンセントに接続してください。

付属の電源コードは本機専用です。他の機器には使用しないでください。

#### 瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し、不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。 (社団法人電子情報技術産業協会(社団法人日本電子工業振興協会)のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

# もくじ

	ページ
はじめに	安全上のご注意       5         正しくお使いいただくためのお願い         コピー(複製)に関する注意事項       12
準備	<ul> <li>各部のなまえと働き</li></ul>
使う	原稿を読み取る       16         ■ 読み取り時のお願い.       16         ■ 原稿を連続して読み取る場合.       17         ■ 原稿の排出方向の切り替え.       20         ■ 原稿の給紙レベルの切り替え (重送防止).       20         ■ コントロールシートを使う.       21         基準板の設定を変える.       22
必要なとき	原稿が詰まったとき       24         お手入れについて       25         ■本機各部の清掃       25         ローラーを交換する       30         ■ ローラーモジュールの交換       30         シェーディング補正       35
その他	再包装のしかた

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように 説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



安全上のご注意

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。 (下記は絵表示の一例です。)

この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



■ コンセントや配線器具の定格を超える
 ■ 必ず、アース線接続を行う
 使いかたや、交流 100 V 以外での使用はしない



たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による 火災の原因になります。

■ 電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発 熱による火災の原因になります。

傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ 電源コードを引っぱらず、電源プラグ を持って抜く



● 電源コードを傷め、火災・感電の原因になります。



漏電した場合は、火災・感電の原因になります。

- アース線接続ができない場合は、お買い上げの 販売店に相談してください。
- 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重 い物を載せたり、束ねたりしない



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の 原因になります。

 コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店 に相談してください。











8







### 製品に貼られている安全上のラベル

安全上のご注意

![](_page_9_Figure_2.jpeg)

# 正しくお使いいただくためのお願い

### ■ 直射日光の当たる場所や冷暖房機の近 くに置かないでください 温度 30 ℃以上、15 ℃以下および湿度 80 %以 上、20%以下は誤動作、変形、故障の原因にな ります。 ■ 静電気の発生しやすいじゅうたんなど の上には置かないでください 静電気が発生し、故障の原因になります。 ■ お手入れのときは、柔らかい乾いた布 を使用してください 研磨剤入りの洗剤やシンナ、ベンジンなどは使わ ないでください。 (変形、変色の原因になります。) ■ ローラークリーニングペーパーは、乳幼 児の手の届かないところに保管してくだ さい ■ ローラークリーニングペーパーは、 40 ℃以上になる場所や直射日光の当 たる場所には保管しないでください ペーパー内のアルコール分が蒸発し、クリーニン グ効果が低下することがあります。

■ ローラークリーニングペーパーに関しての詳細を知りたい場合は、安全データシート(MSDS)などの資料をお買い上げの販売店にご請求ください

湿度の高いときや、寒い部屋から急に 暖かい部屋に移動させた場合は、その まま使用しないでください 機器が結露することがあります。そのまま使用し ますと原稿読み取りが不十分となりますので、内 部のローラーを乾いた布でふき、暖かい部屋に 1~2時間放置して、内部が乾いてからご使用 ください。

#### ■ 排紙ストッパーは、下図のように必ず 起こした状態で使用してください

起こさずに使うと、排紙口付近で原稿がつまった りして、正常に動作しないことがあります。

![](_page_10_Picture_6.jpeg)

- ローラークリーニングペーパーは、 ローラー・イメージセンサーカバーの 清掃以外の目的には使用しないでくだ さい
- 大きな騒音を発生させる電気機器の近くには置かないでください

### CD-ROM の取り扱い

#### ■ CD-ROM の表裏に文字を書いたり、紙を貼らないでください データが正常に読み取れなくなります。

■ 信号面に触れないでください。また、持つときは、指紋や傷がつかないように持ってく ださい

ラベルのない虹色の面は、データが書き込まれている信号面です。信号面が汚れると、データが正常に読み取れなくなります。

- 長時間直射日光の当たるところや暖房機などの近くに放置しないでください CD-ROM が変形し、データが正常に読み取れなくなります。
- 投げたり、曲げたりしないでください CD-ROM に傷がついたり、変形したりすると、データが正常に読み取れなくなります。

# コピー(複製)に関する注意事項

コピーには、その目的や用途により、コピーを作成することが法律で禁止・制限されているものや、そのコピーを 所有するだけで罰せられるものもあります。 本機のご使用に際しては、以下の事項に十分ご注意ください。

#### 1. 法律でコピーを禁止されているもの

- 1) 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券。
- 2) 未使用の郵便切手、官製ハガキ。
- 3) 政府発行の印紙、酒税法や物品税法で規定されている証紙類。 (関係法律)
  - 通貨及証券模造取締法
  - 外国二於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造二関スル法律
  - 郵便切手類模造等取締法
  - 紙幣類似証券取締法
  - 印紙等模造取締法

#### 2. 法律でコピーが制限されているもの

著作権の目的となっている書籍、絵画、地図、図面、楽譜などの著作物は、個人的または家庭内、その他これ に準ずる限られた範囲内で使用するためのコピーを除き、権利者に無断でコピーすることが禁じられていま す。

#### 3. その他注意を要するもの

手形、小切手、株券などの民間発行の有価証券のコピーは、事業会社が自己の業務に供するために必要な社内利用の範囲にとどめ、その出力物の取り扱いには十分ご注意くださいますようお願い申し上げます。

12

# 各部のなまえと働き

![](_page_12_Figure_1.jpeg)

### ■ DIP スイッチについて(SCSI 設定方法)

コンピューターとの接続に SCSI を使用するためには SCSI の設定を正しく行うことが必要です。 本製品では、DIP スイッチにより、SCSI ID の設定を行います。 ※ USB インターフェース接続時は設定不要です。

![](_page_13_Figure_3.jpeg)

#### SCSI ID の設定

		スイッチ	供 老	
	#2	#1	#O	油方
0	OFF	OFF	OFF	
1	OFF	OFF	ON	
2	OFF	ON	OFF	
3	OFF	ON	ON	
4	ON	OFF	OFF	
5	ON	OFF	ON	
6	ON	ON	OFF	出荷時の設定値
7	ON	ON	ON	

### 各部のなまえと働き

### ■ 電源スイッチ(電源を入れる)

【 スキャナーの電源を入れます。
 • LED が点灯します。

**2** スキャナーの LED が緑になったあと、

コンピューターの電源を入れます。

 USB インターフェース接続時は、コンピュー ターの電源を ON のままスキャナーの電源を ON にしても使用できます。スキャナーの電 源 ON 後、コンピューターがスキャナーを自 動的に認識します。

![](_page_14_Figure_6.jpeg)

### ■ LED について

LED は下表のようにスキャナーの状態を示します。

LED	スキャナーの状態
緑	待機中、スキャン中
緑(点滅)	省電力モード
橙	待機中、スキャン中(注意あり)** 1
橙(点滅)	初期化中、省電力モード(注意あり)※ 1
赤	エラー発生時*2

\*<sup>1</sup>:ローラーを清掃または交換する必要があります。

ローラーの清掃や交換方法については取扱説明書(CD-ROM)やメンテナンスマニュアルをご参照ください。

\*<sup>1</sup>, \*<sup>2</sup>: 注意、エラーの内容はユーザーユーティリティーで確認してください。 ユーザーユーティリティーは CD-ROM に搭載されています。

# 原稿を読み取る

#### ■ 読み取り時のお願い

- 本機で読み取り可能な原稿は以下の通りです。
  - 1. 原稿のサイズ:

![](_page_15_Figure_4.jpeg)

 原稿の紙厚とホッパーにセットできる枚数 連続読み取りは 40 ~ 157 g/m<sup>2</sup> 一枚読み取りは 20 ~ 157 g/m<sup>2</sup> A7 以下は 157 g/m<sup>2</sup>のみ

ホッパーに原稿をセットできる枚数は以下の表の通りです。

紙厚	g/m²	40	52	64	75	80	90	104	157
╁त≭त	原稿幅 210 mm 以下	350	320	300	250	240	210	180	120
仪釵	原稿幅 210 ~ 297 mm	240	220	200	160	160	140	120	80

- ・上記の枚数は新紙の場合の目安です。
- ・ホッパーに積載可能な枚数は紙質にもよります。給紙の不具合が発生する場合は原稿の枚数を減らして ください。

カール

折れ

5 mm 以下

5 mm 以下

原稿先端

原稿先端

給紙方向

給紙方向

- ・原稿ガイドの最大量表示位置を越えないように原稿をセットしてください。
- 3. 原稿の種類
  - 推奨できる原稿の種類は以下の通りです。
  - ・上質紙 · 普通紙 (PPC)
- 注意事項
  - 1. 以下の原稿は ADF 読み取りでうまく読み取れない場合があります。
    - ・破れたり、周辺にきざみのある原稿
       ・カール、しわや折り目のある原稿
       カール、折れ量は右図以下でなければうまく読み取れない(紙詰まり)場合があります。カールや折れをまっすぐ伸ばして読み取ってください。
    - ・端辺にミシン目や穴のある原稿
    - ・四角以外の異形原稿
    - ・トレーシングペーパー
    - ・感熱紙
    - うまく読み取れない場合は以下の方法で読み取ってください。
    - ・読み取り速度を「低速」にする。
    - ・手差し読み取り(ADF セレクターを MANUAL にする)にして1枚ずつ読み取る。
  - 以下の原稿は、表面に化学的な処理などが施されていますので、頻繁に重送や紙詰まりが発生する場合が あります。
    - ・コーティングされた原稿や写真 ・カーボン付原稿 ・ノーカーボン原稿
    - 重送や紙詰まりが発生する場合はローラーを清掃してください。( 🖙 26 ページ)
  - 3. 以下の原稿は、使用しないでください。
    - ·OHP シート、プラスチックフィルム、布地または金属シートなど
    - ・クリップ、とじ針、のりの付いた原稿
    - ・インク、朱肉などが乾ききっていない原稿
    - ・封筒、切り貼りした原稿など、紙の厚さが不均一なもの
  - 4. 原稿カバー上に排出された原稿は、その都度取り除いてください。
  - 5. 異なるサイズの原稿を同時に読み取る場合は、排出された原稿がバラけて順番通りに並ばないことがあります。
  - 厚紙・薄紙・重要書類は、手差し読み取り(ADF セレクターを MANUAL にする)にして1 枚ずつ読み 取ってください。

### ■原稿を連続して読み取る場合

#### お 願 い

- ●特に重要な原稿を読み取る場合は、読み取った画像数と実際に読み取られた原稿枚数が合っているかどうかを、 必ず確認してください。
- とじ針でとじられていた原稿やファイル されていた原稿は、重送などの防止のた め、セットする前によくさばいておく必 要があります。
  - 原稿の各端をさばいて密着している束 状の原稿を分離します。
  - ② 原稿の両端を持って、図のように曲げます。
  - 原稿をしっかりとつかんで図のように 両側へ引っ張り、中央部に波状のふく らみを作って分離します。
  - ●上記の手順を必要に応じて繰り返します。

![](_page_16_Picture_9.jpeg)

- 2 原稿をきちんとそろえます。
- **3** 原稿ガイドをセットする原稿サイズより やや広めの位置に合わせます。

![](_page_16_Figure_12.jpeg)

![](_page_16_Figure_13.jpeg)

### 原稿を読み取る

- 4 読み取る面を上向きにして、ホッパーに 原稿をのせ、矢印方向に止まるまで挿入 します。
  - ホッパーに一度に載せられる原稿枚数は、
     以下のとおりです。
    - A4、レターサイズ(縦置き)まで ...300 枚
    - B4 ~ A3 サイズまで A4、レターサイズ(横置き)....200枚 (上記枚数は、いずれも紙厚 64 g/m<sup>2</sup>の 場合です。)
    - お 願 い
  - 原稿は、必ず右図のようにセットしてください。

(原稿が縦置きの場合は天側を先に、横置きの 場合は右側を先にして挿入します。)

 ● 原稿は、原稿ガイドにある最大量表示位置(右 図参照)を超えないようにセットしてください。

最大量を超えると、紙づまりや原稿の斜め読 みの原因になります。

![](_page_17_Figure_10.jpeg)

![](_page_17_Figure_11.jpeg)

- 5 原稿ガイドを矢印方向に寄せ、原稿の幅 に合わせます。
  - 排出される原稿をきちんとそろえたい場合は、排紙ガイドを原稿の幅に合わせてスライドさせます。

#### お 願 い

 ・排紙ストッパーは、右図のように、必ず起こした状態で使用してください。

 起こさずに使うと、排紙口付近で原稿がつまったりして、正常に動作しないことがあります。

![](_page_17_Figure_16.jpeg)

#### ● 以下の操作は、必要に応じて行ってください

6 【縦幅の長い原稿をセットする場合】 (ホッパーから原稿がはみ出す場合) ホッパー延長トレイを引き出し、排紙ス トッパーも原稿サイズに合わせて引き出 します。(図 1 参照)

> ・排紙ストッパーは、排紙延長トレイごと引き 出すことができます。 原稿サイズに合わせて、調整してください。

![](_page_18_Figure_4.jpeg)

7 【縦幅の短い原稿をセットする場合】 (下図のような原稿の場合)

![](_page_18_Figure_6.jpeg)

排紙補助ストッパーをいっぱいに起こします。(図2参照)

#### 【薄紙の原稿をセットする場合】

排紙補助ストッパーを少し起こします。 (図3参照)

![](_page_18_Figure_11.jpeg)

![](_page_18_Figure_12.jpeg)

### 原稿を読み取る

#### ■ 原稿の排出方向の切り替え

排紙方向セレクター(下図参照)で、原稿の排出方向を切り替えることができます。

#### 【手前に排出する場合】

排紙方向セレクターを上げます。

【後面に排出する場合】 排紙方向セレクターを下げます。

#### お 願 い

 2つ折りの原稿のように、紙厚が 0.2mm ~ 1mm までの原稿を読み取る場合は、排紙方 向セレクターを下げて後面へ排出してください。

![](_page_19_Figure_8.jpeg)

#### ■ 原稿の給紙レベルの切り替え(重送防止)

重送防止のため、ADF セレクター(下図参照)を使って、読み取り原稿に合った給紙レベルに切り替えることができます。(出荷時は、「2」に設定されています)

#### 【手差しで読み取る場合】

原稿を 1 枚ずつ読み取るとき、または複葉紙 を読み取るときは、「MANUAL」に設定します。

設定位置	給紙状態
1	重送が続くときや、ノンカーボン 紙のように表面のザラつく紙を読 み取るとき
2 (標準)	普通紙を連続して読み取るとき
3	原稿づまりが発生するときや、表 面が滑らかな紙を読み取るとき
4	給紙ローラー付近で原稿づまりが 起こるとき

- 重送検知によるブザー音が頻繁に発生するときは、 必ず上記のような方法で ADF セレクターを調整し てください。
- 薄い紙 (50 g/m<sup>2</sup>以下)の用紙が、給紙部で頻繁に ジャムを発生するときは薄紙用給紙ローラーオプ ション (KV-SS018N)をご使用ください。

![](_page_19_Figure_17.jpeg)

### ■コントロールシートを使う

付属のコントロールシートを使うと、タイプの異なる 原稿を同時に読み取ることができます。この場合、コ ントロールシートの下にセットされた原稿は、あらか じめ設定された読み取り条件にかかわらず、コント ロールシートに記載されているコードの条件によっ て読み取られます。

- 複数枚のコントロールシートが同時に使用できます。
- コントロールシートを使用するには、ご使用のアプ リケーションソフトがコントロールシートに対応 している必要があります。
- コントロールシートは、付属の CD-ROM よりプリ ントアウトして使用ください。

![](_page_20_Figure_6.jpeg)

#### お願い

#### <コントロールシートの取扱いについて>

- プリントアウトの際は次のことに注意してください。
- 拡大/縮小をせずに、指定のサイズの紙にプリントアウトしてください。
- プリントアウト後のパターンが用紙の上端から 25 ミリ、左右中央の位置にくるように調整してください。

![](_page_20_Figure_12.jpeg)

# 基準板の設定を変える

本機は読み取りの背景を白または黒のいずれかに選択することができます。工場出荷時は黒に設定されています。基 準板(裏)と基準板(表)を同時に変更する必要があります。

- ┫ スキャナーの電源を切ります。
- 2 表ドア開閉レバーを指で引き①、表ドア を開けます②。

![](_page_21_Figure_4.jpeg)

3 ① 基準板(裏) レバーを動かします。
 ② 基準板(表) レバーを動かします。

![](_page_21_Picture_6.jpeg)

![](_page_21_Figure_7.jpeg)

![](_page_22_Picture_0.jpeg)

4 表ドアを閉めます。

 「カチッ」と音がするまで、両手で矢印方向に ゆっくりと押し下げます。

![](_page_22_Picture_3.jpeg)

# 原稿が詰まったとき

先端が折れ曲がっていたり、破れている原稿、薄い紙の原稿などは、読み取り時に原稿づまりの原因になります。 原稿が詰まった場合は、下記の要領で詰まった原稿を取り除いてください。

表ドア開閉レバーを指で引きの、表ドア 1 を開けます②。

![](_page_23_Picture_3.jpeg)

2 【本機内部に原稿が詰まっている場合】 詰まった原稿を、表ドアの内側から手前 に引き出します。

> 【原稿の一部が排紙口から出ている場合】 詰まった原稿を、排紙口から手前に引き 出します。

![](_page_23_Figure_6.jpeg)

![](_page_23_Picture_7.jpeg)

3 表ドアを閉めます。

●「カチッ」と音がするまで、両手で矢印方向に ゆっくりと押し下げます。

![](_page_23_Picture_10.jpeg)

# お手入れについて

#### ■本機各部の清掃

#### ● 外側の清掃

1ヵ月に一度、以下の手順で行ってください。

電源スイッチを(○)「切」にします。

2 柔らかい布で本機の外側をふきます。

- 原稿挿入口や排紙口付近の汚れもふき取って ください。
- **3** ブラシでファン排気口の汚れやほこりを 取り除きます。

![](_page_24_Figure_8.jpeg)

#### ● 内側(読み取り部)の清掃

少なくとも週に一度、または2万枚読み取り後のいずれか早い時期に清掃してください。

- 原稿づまりまたは重送が頻繁に発生する場合は、ローラーおよびセンサーを清掃してください。
- 重送検知が正しく動作しない場合は、重送センサーを清掃してください。
- 読み取り画像に黒または白い線が出る場合は、イメージセンサーカバーを清掃してください。

読み取り部の汚れは、読み取る原稿によっても異なります。 安定した読み取りを行うために、こまめに清掃してください。

![](_page_24_Picture_15.jpeg)

### お手入れについて

#### ● ローラークリーニングペーパーの取り扱いについて

ローラークリーニングペーパーは、下図のように切り取り線をはさみなどで切って、袋から取り出してください。

# お 願 い ・開封後は、すぐに使用してください。袋の中に入れたまま長時間放置すると、ペーパー内のアルコール分が蒸発し、クリーニング効果がなくなります。

ローラークリーニングペーパーがなくなりました
 ら、本機をお買い上げの販売店でお求めください。
 (別売品品番: KV-SSO3NA)

![](_page_25_Figure_5.jpeg)

#### 【ローラーの清掃】

![](_page_25_Picture_7.jpeg)

**2** 表ドア開閉レバーを指で引き①、表ドアをいっぱいに開けます②。

![](_page_25_Figure_9.jpeg)

![](_page_26_Figure_1.jpeg)

### お手入れについて

- **4** 表ドアを閉めます。
  - 「カチッ」と音がするまで、両手で矢印方向に ゆっくりと押し下げます。

![](_page_27_Picture_3.jpeg)

- **5** 清掃後は、ユーザーユーティリティーで ローラー清掃後カウンターをクリアーし てください。
  - ローラー清掃後、ユーザーユーティリティーで[ローラー清掃後]の[カウンタークリアー]ボタンをクリックしてカウンターが0になることを確認してください。

💯 ユーザーユーティリティー	
スキャナー状態	エラーコード:
スキャナーは正常に動作しています。	<u> </u>
	<b>_</b>
、スキャナー情報	 スキャナー動作環境
機種名: KV-S3065CW ファームウェアバージョン+ T18	省電力モード(S)
メモリー: 64 MB	インプリンター清掃(2)
インターフェース: STI USB (1.1) プレインプリンター: 無効	検出原稿サイズ・ブザー設定(B)
ポストインプリンター: 無効	互換モード(M)
互換モート: KV-S30bbLW	ユーザーシェーディング(E)
スキャナーカウンター	
システム: 2399	全力ウンター表示更新(U)
ローラー清掃後: 2399(警告 20000)	カウンタークリアー(1)
ローラー交換後: 2399 (警告 300000)	カウンタークリアー(B)
	ファイル保存型 閉じる
ローラー清掃後: 2399 (警告 2000) ローラー交換後: 2399 (警告 30000) ヘルブ(ビ) スキャナー選択(2)	カウンタークリアー(L) カウンタークリアー(R) ファイル(保存(L)) 閉じる

#### 【イメージセンサーカバー・センサー・反射板・重送センサーの清掃】

- 電源スイッチを(○)「切」にします。
- **2**表ドア開閉レバーを指で引き①、表ドアをいっぱいに開けます②。

![](_page_27_Figure_10.jpeg)

### お手入れについて

**29** 

![](_page_28_Figure_1.jpeg)

▲ 表ドアを閉めます。

 「カチッ」と音がするまで、両手で矢印方向に ゆっくりと押し下げます。
 ( ☞ 28 ページ)

# ローラーを交換する

#### ■ローラーモジュールの交換

次のような場合は、別売の「ローラー交換キット(KV-SSO17N)」をお求めのうえ、給紙ローラーモジュール とリタードローラーモジュールを同時に交換してください。

● 原稿づまりまたは重送が頻繁に発生し、ローラーを清掃( ☞ 26 ページ)しても直らない場合

![](_page_29_Picture_4.jpeg)

- **3** 給紙ローラーモジュールを以下の手順で 本機から取り外します。
  - 給紙ローラーブロックシャフトに指を かけて手前に引き、マグネットから取 り外します。
  - ② 両端の緑レバーを両手で下げ、緑レ バーを持って給紙ローラーモジュール を本機から取り外します。
  - 給紙ローラーブロックは、磁石の力で本機に 取り付けられています。

#### お 願 い

 レバーを動かすときは、矢印方向以外に強い 力をかけすぎないでください。 (壊れることがあります)

![](_page_29_Figure_11.jpeg)

![](_page_30_Picture_0.jpeg)

#### 給紙ローラーモジュールを取り付ける

- 4 別売の「ローラー交換キット(KV-SS017N)」を開けて、新しい給紙ロー ラーモジュールを取り出し、以下の手順 で本機に取り付けます。
  - 1 右図のように、給紙ローラーモジュー ル両端の緑レバーを持って、ギアが左 側になるように、本機に取り付けます。
  - ② 両端の緑レバーを「カチッ」と音がするまで矢印方向に押し上げます。

#### お願い

- ローラーモジュールは、軸受けと金具の溝を 合わせてから取り付けてください。
- 5 給紙ローラーブロックを押し上げ、磁石 の力で本機に固定します。
  - これで給紙ローラーモジュールの取り付けは 終わりです。
     続いて、以下の手順に従ってリタードロー ラーモジュールの交換を行います。
     (リタードローラーモジュールは、リタードカ バーの内側にあります)

#### お 願 い

給紙ローラーブロックを取り付けるときに、
 ローラーを傷つけないでください。

![](_page_30_Figure_11.jpeg)

### ローラーを交換する

![](_page_31_Picture_1.jpeg)

- **6** リタードカバーの右側にある切り欠き部分に指をかけ、手前に引きます。
  - リタードカバーが開きます。

#### お 願 い

 リタードカバーを開けるときに、金具で指を 挟まないように注意してください。

![](_page_31_Figure_6.jpeg)

- 7 ① 右端のシャフトを右方向に引っ張ったままの状態にしておきます。
  - ② リタードローラーモジュールを右方向 にずらして、シャフトから取り外しま す。

![](_page_31_Figure_9.jpeg)

![](_page_31_Picture_10.jpeg)

![](_page_32_Picture_0.jpeg)

#### リタードローラーモジュールを取り付ける

- 8 別売の「ローラー交換キット(KV-017N)」から、新しいリタードローラー モジュールを取り出し、以下の手順で本 機に取り付けます。
  - 右端のシャフトを右方向に引っ張った ままの状態にしておきます。

  - ③ 右側のシャフトを矢印方向に戻しま す。

#### お 願 い

- リタードローラーモジュールは、切り欠き
   (A)が左側にくるように、取り付けてください。
- ピン(A)が切り欠き(A)に、ピン(B)が 切り欠き(B)にきちんと入っていることを 確認してください。
   ピンが切り欠きにきちんと入っていないと、
   重送や原稿づまりの原因になります。

![](_page_32_Figure_9.jpeg)

9 リタードカバーを両手で矢印方向に押し 上げて、閉めます。

#### お 願 い

 リタードカバーは、「カチッ」と音がするまで 確実に閉めてください。
 閉めかたが不完全だと、「10」項で表ドアを 閉めるときに、リタードカバーが壊れること があります。

![](_page_32_Figure_13.jpeg)

### ローラーを交換する

![](_page_33_Picture_1.jpeg)

- 「カチッ」と音がするまで、両手で矢印方向に ゆっくりと押し下げます。
   表ドアを閉める前に、リタードカバーがきち んと閉まっているか、再度確認してください。
- 閉めかたが不完全だと、表ドアを閉めるとき にリタードカバーが壊れることがあります。

**11** 交換後は、ユーザーユーティリティーで ローラー交換後カウンターをクリアーし てください。

ローラー交換後、ユーザーユーティリティーで[ローラー交換後]の[カウンタークリアー]ボタンをクリックしてカウンターが0になることを確認してください。

🚰 ユーザーユーティリティー		
スキャナー状態:	エラーコード:	
スキャナーは正常に動作しています。	<u> </u>	
	<b>_</b>	
スキャナー情報	- スキャナー動作環境	
機種名: KV-S3065CW	省電力モード(S)	
メモリー: 64 MB	インプリンター清掃(2)	
インターフェース: STI USB (1.1)		
プレインフリンター: 無効 ポストインプリンター: 無効	 万換モード(M)	
互換モード: KV-S3065CW		
スキャナーカウンター		
システム: 2399		
ローラー/香播後: 2399 (警告 20000)	<u></u>	
ローラー交換後: 2399 (警告 300000)	<u>カウンタークリアー(B)</u>	
ヘルゴ(日) フキャナー選択(2)		
	27.11/1/14/14.0m	

# シェーディング補正

#### ●シェーディング補正とは

ランプ光量分布のバラツキを、読み取り範囲で一定の出力を確保するための処理をシェーディング補正と言います。 本スキャナーでは、付属の専用シェーディング用紙を用いてユーザーユーティリティーにて行うことができます。

#### ●シェーディング補正が必要な時

読み取った画像の色が部分的に極端に異なるとき、または画像品質がスキャナーの内部を清掃した後も改善されな いときに行ってください。

#### ●シェーディング補正を実施する前に

シェーディング補正を行う前には、必ずイメージセンサーカバー(表)、イメージセンサーカバー(裏)、および読 取り部周辺の搬送路、駆動ローラーを確実に清掃してください。 汚れたままでシェーディング補正を行いますと、読み取った画像にスジが入ったまま消えなくなります。

#### ●シェーディング補正方法

- 1. ユーザーユーティリティーを起動してください。
- 2. メインメニュー上の「ユーザーシェーディング」をクリックし、画面の表示に従って操作してください。 詳細はユーザーユーティリティーリファレンスマニュアルの 4.6 を参照してください。

#### ●注意

シェーディング補正を行った後に読取った画像にスジが入り、イメージセンサーカバーを清掃してもスジが消えない時はシェーディングが正しく行われていませんので、再度清掃をしてからシェーディング補正を行ってください。

# 再包装のしかた

輸送用包装箱、緩衝材などの包装資材は、再包装時に必要になりますので、すべて大切に保管してください。 本機を移設する場合は、下記の手順に従って再包装してください。

- 再包装する際は、必ず本機専用の包装箱・包装資材をご使用ください。
- 再包装が適切に行われていないと本機が故障し、修理に費用がかかりますので十分注意してください。
   包装時および運搬時は、本機を倒さないでください。

包装時に必要なもの:

- ・本機専用の包装箱・包装資材
- 包装用テープ・はさみ
- **1** コンセントから電源プラグを抜き、インターフェースケーブルを外します。

2 排紙ストッパーのプラスチック部分をたたんで、排紙延長トレイに収納します。

3 プレインプリンタードアを開け、輸送用ネジを締め付けます。

![](_page_35_Picture_10.jpeg)

**4** 本機を包装します。

![](_page_35_Figure_12.jpeg)

**36** 

使用中に異常が発生した場合には、下表に従ってまずご確認ください。 それでも直らないときは、必ず電源を切ってから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

症	状	原因	処置	
表ドアが開かない		輸送用ネジがゆるめられていません	プレインプリンタードアを開け、輸送 用ネジをゆるめてください (設置説明書の 13ページを参照してく ださい)	
■酒た♪りて+		電源プラグが抜けています	電源プラグを確実に差し込みます	
电源を入れてい	3、LCD 1),出X]	電源に問題があります	電源コードをコンセントから抜き、 サービスマンに連絡してください	
コンピュータ- ーが認識された	ーからスキャナ ない、動作が不	本機とコンピューターが正しく接続されていません	スキャナーとコンピューターを接続す るケーブルを確実に接続します	
安定		スキャナーがコンピューターに正しく 登録されていません	スキャナーを一度コンピューターから アンインストールした後にスキャナー の登録を行ってください (設置説明書の 19 ページから 22 ページを参照してください)	
	SCSI 接続時	コンピューターが SCSI カードを認識 しません	デバイスマネージャーのプロパティな どで確認し、SCSI カードを正しくイ ンストールしてください	
		本機のSCSI ID が他に接続されている 機器と同じ ID になっています	重複しない SCSI ID に設定してくださ い	
		SCSI で接続している場合にコン ピューターの電源を入れた後に、ス キャナーの電源を入れた	コンピューターの電源を切ります。 スキャナーの電源を入れてから、コン ピューターの電源を入れてください	
	USB 接続時	コンピューターのUSBインターフェー スが正しくインストールされていませ ん	デバイスマネージャーのプロパティな どで確認し、USB インターフェースを 正しくインストールしてください	
		USB ハブを経由して接続している	USB ハブを経由して接続しないでく ださい	
		High Speed ロゴ認定なしのケーブル を使用している	High Speed ロゴ認定品のケーブルを 使用してください	
USB 接続時に読み取り速度 が遅くなる		USB1.1 に接続している	 USB2.0 に接続してください	
給紙トレイに原稿を乗せて も、読み取りスタートしない		原稿が正しくセットされていません	原稿を正しくセットします (☞16 ページ)	
		原稿がカールしてセンサーで検知され ていません	原稿のカールを伸ばしてから、給紙ト レイに再度セットします	

### 困ったとき!?(簡単なトラブル点検)

症状	原因	処置	
	給紙、搬送、排紙の各ローラーが汚れ ています	ローラーを清掃します (☞26 ページ)	
原稿が重送するなどスムーズ	給紙、搬送、排紙の各ローラーが摩耗 しています	給紙ローラーモジュールとリタード ローラーモジュールを交換します (☞30ページ、32ページ)	
に搬送されなかったり、読み 取りの途中で原稿が止まる	原稿がカールしたり、端が折れるなど により、左右の厚みが違っています	原稿のカールまたは折り目を直し、枚 数を減らします	
	規定外の種類または厚みの原稿です	読み取り可能な原稿サイズの用紙にコ ピーして読み取ります (☞16 ページ)	
	原稿の長さが規定 (70 mm) より短い	読み取り可能な原稿サイズの用紙にコ ピーして読み取ります (☞16 ページ)	
原稿詰まりが頻繁に発生する	ADF セレクターが正しい位置に設定されていません	ADF セレクターを正しい位置に設定し てください (☞20 ページ)	
読み取り画像が斜めになって	原稿ガイドが原稿の両端に当っていな い、または原稿が斜めにセットされて います	原稿ガイドや原稿を正しくそろえて セットします	
(1) (1)	原稿がカールしたり、端が折れるなど により、左右の厚みが違っています	原稿のカールまたは折り目を直し、枚 数を減らしてセットします	
読み取り後の画面表示が真っ 白である	読み取り面が裏返しにセットされてい ます	読み取り面を正しくセットしてくださ い (☞ 18ページ)	
読み取り後の画面表示に縦ス ジが現れる	イメージセンサーカバーが汚れていま す	イメージセンサーカバー(表・裏)を 清掃します (☞28ページ)	
	イメージセンサーカバーが汚れていま す	イメージセンサーカバー(表・裏)を 清掃します (☞28 ページ)	
読み取り画像に展度ムノがめ る	光量分布のバラツキがあります	シェーディングを調整します。ユー ザーユーティリティーの 4.6 項を参照 してください	
読み取り画像の色調が著しく 原稿と異なる	ディスプレイの設定がずれています	ディスプレイの設定を調整します	
読み取り画像に黒点やノイズ が発生する	イメージセンサーカバーが汚れていま す	イメージセンサーカバー(表・裏)を 清掃します (☞28 ページ)	
読み取り画像に縞模様や波模 様(モアレ)がある	原稿の印刷パターンと読み取り画像の 関係により発生することがあります	モアレ除去機能を使用するか、読み取 り解像度を変えて読み取ってください	

<u>38</u>

# 保証とアフターサービス(ょくお読みください)

![](_page_38_Picture_1.jpeg)

#### ■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、 お買い上げの販売店からお受け取りください。 よくお読みのあと、保存してください。

#### 保証期間:お買い上げ日から本体1年間

消耗部品については保証期間内でも保証対象外です。

#### ■補修用性能部品の保有期間

当社は、この高速カラースキャナーの補修用性能 部品を、製造打ち切り後7年保有しています。 注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持す るために必要な部品です。

### 修理を依頼されるとき

取扱説明書 37~38 ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い 上げの販売店へご連絡ください。

#### ●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただ きます。

#### ●保証期間を過ぎているときは 修理すれば使用できる製品については、ご希望に より有料で修理させていただきます。

#### ●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成 されています。

ご連絡いただきたい内容		
品名	高速カラースキャナー	
品番	KV-S3065CWN	
お買い上げ日	年月日	
故障の状況	できるだけ具体的に	

技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

#### ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合せは、ご相談された窓口にご連絡ください。

# 仕様

項目	品番	KV-S3065CWN			
	読み取り面	両面読み取り			
	読み取り方法	表面 : 密着型イメージセンサー 裏面 : 密着型イメージセンサー			
	読み取り速度	片面読み取り時:約 60 枚/分:A4 縦、200 ドット/インチ 両面読み取り時:約 55 枚/分:A4 縦、200 ドット/インチ			
	解像度	主走査方向:100~600ドット/インチ (1ドット/インチステップ) 副走査方向:100~600ドット/インチ (1ドット/インチステップ) 光学解像度は、600ドット/インチ 主走査方向と副走査方向の解像度は同じです。			
読み取り部	階調	2 値モード:2 値、ディザ処理、誤差拡散処理 多値モード:8 ビット多値			
	画像処理	ダイナミックスレッシュホールド、自動二値化、画像強調、下地色追従、 像域分離、白黒反転			
	圧縮	MH (G3)、MR、MMR (G4)、JPEG			
	読み取り原稿サイズ*	48 × 70 mm ~ 297 × 431 mm			
	手差し読み取り:20~157g/m²搬送可能原稿重量連続読み取り :40~157g/m²**A7 以下 :157g/m²のみ				
	ホッパー容量	A4、レターサイズ ( 縦 ) まで最大 300 枚(64 g/m2 紙・新紙) B4 ~ A3 サイズ ( 縦 ) まで最大 200 枚(64 g/m2 紙・新紙)			
	インターフェース	SCSI III (20 MB/sec.)、USB 2.0			
	外形寸法	495 × 575 × 288 mm(横幅×奥行×高さ)			
	質量	24 kg			
本体	電源	交流 100 – 120 V 50/60 Hz			
	消費電力	スキャナ-読み取り中:140 W 待機中 : 60 W 省電力モード中 : 6.2 W 以下			
使用環境	温度·湿度	15 ~ 30 ℃ · 20 ~ 80 %			
保存環境	温度・湿度	0 ~ 35 ℃ · 10 ~ 80 %			
別売品	インプリンターユニッ ローラー交換キット ローラー交換キット( ローラークリーニング・ インクカートリッジ	ト : KV-SS014N : KV-SS017N 尊紙用) : KV-SS018N ペーパー : KV-SS03NA : KV-SS021N			

\* 読み取りサイズはスキャナーのメモリーサイズにもよります。詳細は PIE リファレンスマニュアルをご参照くだ さい。

\*\* 50 g/m<sup>2</sup> 以下の薄い紙の原稿を読み取る場合は、別売りの「ローラー交換キット(薄紙用)(KV-SS018N)を 使用されることを推奨します。

40

![](_page_40_Picture_0.jpeg)

#### - アルファベット順-

ページ	ページ
ADF セレクター13, 20	OS 2
CD-ROM	SCSI ID の設定 14
CPU2	STOP/START ボタン 13
DIP スイッチ14	
LED 15	

#### -五十音順-

ページ

### あ

安全上のご注意	. 5
イメージセンサーカバー 27, 29,	35
インターフェース	. 2
内側(読み取り部)の清掃	25
お手入れ	25
表ドア13, 22, 24,	28
表ドア開閉レバー 13, 22, 24,	26

### か

外形寸法 40	)
解像度	)
階調 40	)
各部のなまえと働き 13	3
画像処理 40	)
紙ジャムセンサー 29	9
基準板	2
給紙ローラーブロック 30,31	
給紙ローラーモジュール 30	)
駆動ローラー 27	7
原稿ガイド13,18	3
原稿が詰まったとき24	1
原稿サイズ16,40	)
原稿センサー	9
原稿を読み取る 16	3
コネクター13	3
コピー(複製)12	2
困ったとき	7
コントロールシート 21	I
コンピューター	2

### さ

最大量表示18再包装36シェーディング35システムの必要条件2始端センサー29質量40重送センサー29仕様40使用環境40消費電力40スキューセンサー29		
再包装36シェーディング35システムの必要条件2始端センサー29質量40重送センサー29仕様40使用環境40消費電力40スキューセンサー29		8
シェーディング	再包装3	6
システムの必要条件2始端センサー29質量40重送センサー29仕様40使用環境40消費電力40スキューセンサー29	シェーディング3	5
始端センサー29質量40重送センサー29仕様40使用環境40消費電力40スキューセンサー29	システムの必要条件	2
質量	始端センサー 2	9
重送センサー29仕様40使用環境40消費電力40スキューセンサー29	質量4	0
仕様	重送センサー 2	9
使用環境 40 消費電力 40 スキューセンサー 29	仕様4	0
消費電力 40 スキューセンサー 29	使用環境 4	0
スキューセンサー 29	消費電力 4	0
	スキューセンサー 2	9

### <u>た</u>

待機センサー	29
正しくお使いいただくためのお願い	11
縦置き	18
電源	40
電源コード13,	36
電源スイッチ 13, 15,	30
電源用コネクター	13
電源ランプ	13

41

ページ

# さくいん

ページ

# は

ハードディスク	. 2
排紙延長トレイ13,	19
排紙ガイド13,	18
排紙口	24
排紙ストッパー 13, 18, 19,	36
排紙方向セレクター 13, 20, 27,	29
排紙補助ストッパー 13,	19
反射板	29
搬送路	10
搬送ローラー	27
ファン排気口	13
フリーローラー	27
プレインプリンタードア13,	36
ブロアー	36
分離ローラー	27
別売品	40
ベルト	27
ポインター	29
保証とアフターサービス	39
ポストインプリンタードア	13
保存環境	40
ホッパー 13.	18
ホッパー延長トレイ13,	19
ホッパートレイ	16
ホッパー容量	40

ページ

<u>ま</u>	
	D, 31
メモリー	. 2

# や

ユーザーユーティリティー 28,34,	35
輸送用ネジ	36
横置き	18
読み取り速度	40
読み取り方向	19
読み取り方法	40

## 5

リタードカバー	32,	33,	34
リタードローラー			27
リタードローラーモジュール	30,	32,	33

ローラークリーニングペーパー 11,	26,	27
ローラーの交換		30

42

### パナソニック システムネットワークス株式会社

〒153-8687 東京都目黒区下目黒二丁目3番8号 電話(03)3491-9191

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2004